

●短期利用受け入れ

4/2～4/14

要支援2 女性 75歳 夫と2人暮らし。

4/3～ 夫が1週間程度の入院予定。皮膚移植あり余裕をもって10日間程度の短期利用を希望。

☆短期利用受け入れの条件

- ・算定式で算出した部屋数があり、登録者に影響がなければ可能。

宿泊数×(登録定員－登録者数)÷登録定員 *小数点第一位以下四捨五入

【4/2時点】

$$9 \times (29 - 18) \div 29 = 3.4 \Rightarrow 3 \text{ 部屋利用可能}$$

② 行事・研修報告

4月11・12日 お花見会

15日 【研修】認知症について

講師：雲南市立病院 認知症看護認定看護師 山田美保看護師

5月7日 誕生日会

8日～ 古代鉄歌謡館 創作人形展 鑑賞

12日 【研修】職場でのハラスメント防止に向けて

講師：島根県労働委員会 使用者委員 森脇健二委員

13日 母の日イベント

その他

4月11日 感染防止委員会（大東ゆりさわ）

虐待防止委員会（大東ゆりさわ）

24日 登録支援機関ホットライン 特定技能外国人1名面談

株式会社アミーゴ島根 管理者会議

5月19日 外国人労働者の雇用状況等確認 雲南公共職業安定所

大東ゆりさわ

小規模多機能型居宅介護事業所

令和7年度 第1回運営推進会議

令和7年5月21日(水)

14:00～

1. 始めのあいさつ
2. 出席者紹介
3. 議事
 - 3-1 事業所からの報告
 - 3-2 質問・意見・要望など
 - 3-3 次回の予定、その他
4. 終わりのあいさつ

出欠一覧

(順不同)

氏名	構成区分	職名等	
藤井 修治様	行政	雲南広域連合	欠席
生馬 浩介様	行政	雲南市地域包括支援センター	
三原 正様	地域	大東ゆりさわ (小規模多機能型居宅介護)	
村上 聡様	家族代表	大東ゆりさわ (小規模多機能型居宅介護)	
百合澤 正志	株式会社 アミーゴ島根	代表取締役	
田中 申江	大東ゆりさわ	介護支援専門員	
三木 将徳	大東ゆりさわ	管理者・介護職	

小規模多機能型居宅介護事業所 大東ゆりさわ

事業所報告

① 利用者集計 令和7年5月19日現在 ()内の数字は前回値

介護度	人数	出身地(自宅)	人数	年齢	人数
要支援 1	1 (0)	大東町	15 (16)	79歳以下	2 (1)
要支援 2	0 (2)	加茂町	1 (2)	80~84	2 (1)
要介護 1	7 (7)	木次町	3 (2)	85~89	4 (4)
要介護 2	5 (5)			90~94	5 (8)
要介護 3	3 (2)			95~100	4 (4)
要介護 4	2 (2)			101~	2 (2)
要介護 5	1 (2)				

※平均介護度…2.1 (2.1)

※最低年齢…75歳

※最高年齢…105歳

※平均年齢…90.1歳

●現登録者数 19名(男性 7名 女性 12名)

※ロング…4名

※通い+訪問…12名

※通いのみ…0名

※通い+泊まり…3名

●サービス別利用延べ人数

<4月> ()内は2月

通い	訪問	泊まり
395 (354)	345 (360)	194 (192)

4/1 要介護3 女性 96才 利用開始

4/14 要介護4 男性 80才 利用開始

4/24 要支援1 男性 75才 利用開始

<5月> ()内は3月

通い	訪問	泊まり
254 (209)	228 (205)	111 (111)

○ロング利用の受け入れ

女性 要介護3 96才

令和6年10月よりデイサービス並びに月2泊3日のショート利用もしていた。自宅では日時がわからなくなったり、物を仕舞い込んだり取られ妄想等があり、また家から勝手に出ようとされるなど本人を一人にしておけず家族の精神的負担が大きくなり令和7年4月1日から小規模多機能の利用開始。当初は月～木通い・宿泊、金～日通いで利用だったが、本人の見当識障害・利用拒否による家族の精神的負担が過大となり、ロングを希望される。特別養護老人ホーム5か所の申し込み済み。

男性 要支援1 75才

3歳離れた姉と2人兄弟。同志社大学法学部卒業後、東京で就職したが低賃金であったため帰省。職を転々とする。姉が神戸、いとこの孫が近隣にいるがどちらも日ごろのやり取りはしていなく疎遠。以前より一人暮らしに不安を感じ、民生委員やおたがいさま雲南に施設入所の希望を話されていた。令和7年1月の定期受診時、包括に相談が行き自宅訪問されたが「もうしばらく一人暮らしで頑張る」と話される。医師から「今後一人での生活は難しい」と助言あり、本人も手続きを進めたいと入所までのサポートを希望され令和7年2月17日、介護保険申請。4月7日、自宅で転倒。自力で辰村医院まで行くも右眉、こめかみ切傷、出血多量により救急搬送、8針縫合。経過観察で入院。退院許可は出たが、自己管理困難、自宅環境を整える必要があり入院継続。本人も屋内外で転倒が増えていることから宿泊施設を希望。サービス付き高齢者住宅、住宅型有料老人ホーム申し込み済み。